

八王子市議会レポート

No.81 2019年3月25日

つくる、つくろう通信

陣内やすこ

八王子市議会議員・無所属市民派
総務企画委員会 次世代・高齢者対策特別委員会

北野台在住



発行：生活者ネットワーク・社会民主党・市民自治の会

〒192-0913 八王子市北野台4-16-2

TEL 042-636-8631 FAX 042-636-8640

4期 16年

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL <http://jinnai.ne.jp/>



3・10 女性と政治キャンペーン 渋谷ハチ公前でフラッシュモブ
勇気をもって立ち上がろう、女性たち。何のために？ 男女平等に向けて女たちの連帯で。

2019年度予算(案)に対して、代表質疑をしました。

① 市民の暮らし2018 ② 地方自治はいずこへ ③ 大型プロジェクトが続く2019年 ④ 子どもの生活実態調査
⑤ 児童相談所が必要 ⑥ 子どもの権利条例の制定へ ⑦ 幼児教育無償化の影響 ⑧ 非正規職員の処遇改善
⑨ 平和と人権、などについてです。八王子の市政運営における課題は、I 大型プロジェクトに対する機能、十分に議会の中で機能しておらず、説明責任を果たしていないこと(たとえば、川口区画整理事業、マルベリーブリッジ建設の費用対効果、旭明神町地区開発や中町整備など)、II 誰のために、市の税金を使うのか、との基本姿勢が明確でない(税金は増える見込みとのことだが、格差が広がってきていることへの対策がない) III 中核市でありながら、市の独自施策が見られない(多子軽減、児童相談所開設などが先送りとなっている)。
そして、一番の問題は、社会保障政策に係る費用削減という国の方針を無批判に受け入れ、市民力・地域力に期待するとしているが、地域における具体的な担い手不足を解消させる、市民参画の取り組みが弱いことです。その一つとして提案された町会自治会の活性化条例は、時代錯誤であり、市民参加を町会自治会に狭めることになりかねないものであり、かつ、町会自治会連合会の人件費のほとんどを市が負担するという、独立した機関といえないことが問題です。もちろん、町会自治会の活動も、市民参画による地域づくりの一つではあるのですが、自治を担うのは、私達ひとりひとりであり、ひとりひとりの活動が基盤です。それがしっかりと受けとめられていない『形式的な市民参加』といった現状をどう打開するかが、大きな課題です。市民自治をさらに前へ。

(残念ながら4月の市議会議員選挙に、陣内の議員後継者を出すことが出来ませんでした。)

陣内やすこ 無所属市民派 100%の4期16年の活動を振り返って

1 つくる つくろう みんなの居場所は、市域全体に。

居場所イラスト



みんなの居場所



徹底した情報公開として、「つくる つくろう通信」を年4回発行。質問は、毎回欠かさず。現場に足を運び、話しを聞き、調べつくす。カフェミーティング、居場所カレッジ、食事会などを実践。フリーマーケットも随時開催。人のつながりには、食べることと話す場所が必要です。そして、何か役に立っているという仕事

2 男女平等、特に女性の人権を訴える。

陣内 やすこの大きなテーマです。性別役割分業をなくし、家事育児などの固定的役割を解消するために、女性の賃金、非正規雇用の問題、DVなどを取り上げてきました。また、最近では、多様性ということで、LGBT問題などにも言及。少し取り組みが進んできたことは希望です。混合名簿の推進、制服問題などに課題が残ります。

3 市民自治の推進はどうなったか。

居場所カレッジを開催し、市民のための勉強会を市民主体で実施してきました。ごみの有料化問題や介護保険についてなど、出前講座を利用して、広く市民の声を届けてきましたが、まだまだ。市民企画事業補助金事業もひと工夫が必要です、担い手の高齢化で、広がり手が手詰まり状態です。多様な市民参画の仕掛けと、その評価が必要です。ふくはちキャンプ、食材・土壌等の放射能測定など、市民主体の活動は広がってきているのですが、市との協働は進んでいるとは言えません。大事なことは市民が決める!!

市民活動と切れた無所属議員は、糸の切れたたこ同然

4 「困っている」を見捨てない。パーソナルケアの推進

生活保護、障がい者自立支援、発達障がい、介護保険制度などを多く取り上げてきました。制度が少しずつ整ってくると、その制度間をつなぐコーディネート力が求められます。自治体窓口も少しずつ、ワンストップでの相談が多くなって来たとはいえ、まだまだ。あっちへ行って、こっちへ行って、と、市民は大変です。何が必要か、一緒に考える市役所であってほしいものです。

5 予算の使い方の徹底した説明責任を求める。

まだまだ開発優先の八王子市です。100年後まで残せるのはみどりです。自然に配慮したまちづくりと食の安全が必要です。議員報酬アップなど、議員特権にも反対。

社会の半分を支えている女性の地位が、不当に引き下げられています。特に日本のジェンダーギャップ指数は世界149か国中、110位と、G7で最下位。国では、女性活躍と掛け声だけで、実態がともなわない状態です。八王子市において、常に、この問題をいろいろな角度から取り上げてきましたが、なかなか改善していきません。その中で、市の女性管理職率が上昇し、女性副市長の誕生はうれしいことでした。不平等に敏感な女性リーダーが多く出てほしいものです。今後の課題は、専門性と公正な賃金と非正規職員問題です。



通信 80号で、バトンタッチを表明しましたが。残念ながら失敗。バトンは繋がりませんが、これまでの陣内やすこの活動が少しでも、議会の中で、次への発展となることを願い、傍聴などを通して、議会チェックします。

カフェミーティング

4月12日(金)10時~12時

北野市民センター会議室2



16年間の議員活動をご支援いただき、ありがとうございました。現場でお会いしましょう。